

記者発表 (発表・資料配布)				
月 日	担当課室名	電 話	発表者名 (担当主幹名)	その他の 配布先
7月1日(水) 10:00	企画県民部 科学振興課	078-362-3053 (内線 2212)	課長 小林 拓哉 (主幹(科学基盤担当) 森田 敬祐)	(大阪大学より) 大阪科学・大学記者 クラブ、文部科学記者 会、科学記者会

3者(大阪大学、兵庫県立大学、兵庫県)による 「関西におけるマテリアルズ・インフォマティクス推進にかかる連携・協力に関する覚書」の締結

兵庫県では、SPring-8をはじめとする県内科学技術基盤の活用や県内企業等の新技術・製品開発の促進のため、県放射光研究センターを核に、放射光を活用したマテリアルズ・インフォマティクス※(以下、「MI」)の取組を推進しています。

この度、MIに関する分野に最新の知見と技術を持つ大阪大学産業科学研究所及び兵庫県立大学産学連携・研究推進機構、兵庫県の3者で、関西におけるMI推進にかかる連携・協力に関する覚書を締結しました。今後、産学連携研究、人材育成等で連携・協力を進めることで、取組の更なる充実を図ります。

※マテリアルズ・インフォマティクス：材料科学とデータ科学を活用した研究開発手法

1 締結日 令和2年7月1日

2 目 的

各団体が放射光科学、計算科学、情報科学及び材料科学分野におけるそれぞれの知見と技術を持ち寄り、兵庫県内の科学技術基盤を活用して連携・協力することで、関西の産業界を中心に放射光を活用したMIへの取組を推進する。

3 連携・協力の内容

- (1) 産学連携研究の推進
- (2) MI推進に関する知見や技術の産業界への移転
- (3) MI推進にかかる人材育成
- (4) MI推進にかかる兵庫県内の科学技術基盤の活用
- (5) その他本覚書の目的を達成するために必要と認める事項

4 覚書の締結者

- ・国立大学法人大阪大学産業科学研究所長
- ・公立大学法人兵庫県立大学産学連携・研究推進機構長
- ・兵庫県政策創生部長

【参考】兵庫県(放射光研究センター)におけるMI推進の主な取組

- ・兵庫県放射光研究センターがSPring-8県ビームラインを中心に、MI活用に向けた放射光の産業利用支援等を実施
 - ・「兵庫県マテリアルズ・インフォマティクス研究会」を立ち上げ、SPring-8の産業利用ユーザー等を対象に、MIに関する講演会、勉強会(座学・実習)等を開催
- ※研究会登録者数：79人(40社、3大学、9団体)[令和2年6月現在]

【問い合わせ先】

- 大阪大学 産業科学研究所 広報室
E-mail : isir-kouhou@sanken.osaka-u.ac.jp
T E L : 06-6879-8524
- 兵庫県立大学 事務局 社会貢献部
E-mail : sangaku@ofc.u-hyogo.ac.jp
T E L : 078-794-6599
- 兵庫県 企画県民部 科学情報局 科学振興課
E-mail : kagakushinko@pref.hyogo.lg.jp
T E L : 078-362-3053